コミュニティ平良

編集、発行
第33号
令和7年3月1日
平良地区コミュニティ広報部
問合先 31-1251
（平良市民センター）

平良地区まちづくりスローガン

『つどいあい、ふれあい、助けあう、平良のまち』

第18回平良地区ふれあいコンサート 香川裕光～年月をつないで～ ONE MAN LIVE

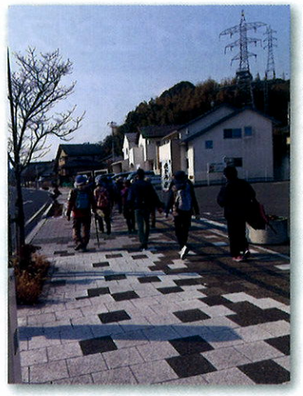
11月10日（日）、第18回ふれあいコンサートが平良小体育館で開催され、約400人が来場しました。会場には地域の方、同校の在校生や卒業生も多く訪れ、懐かしい雰囲気が漂う中、地元平良小学校出身のシンガーソングライター香川裕光さんとバンドの面々が登場し、自身の人生の節目を歌ったオリジナル曲や、昭和・平成のカバー曲を含む全17曲を熱唱しました。特に印象的だったのは、平良小学校創立150周年を記念して作られた「年月をつないで150」を、28人の児童と共に合唱した場面です。地域の子どもたちと大人たちが一体となって楽しむことができる素晴らしいステージとなりました。幅広い世代が一緒に音楽を楽しむことで、思い出と地域の絆を深めた心温まるコンサートでした。

第13回　とんど祭り

新年に今年１年間の無病息災、家内安全を願う平良地区「とんど祭り」が、晴天に恵まれた１月11日(土)平良小学校のグランドでありました。地域の人や平良小児童約700人が参加しました。今年も立派な「とんど」が地域の皆さんやPTAの皆さんの協力でグランド中央に組み立てられ、各家庭からしめ縄や木札などの正月飾り、児童らの書き初めを飾り付けました。午後1時、巳年生まれの男女、平良小児童らが揃いの法被姿で一斉点火すると、とんどに火が入り青竹は「パンパンパン」とはじけ炎は青空に向け燃え上がりました。廿日市市消防団廿日市分団の方々に見守って頂き行事は無事に進行しました。「とんど」の火で竿竹の先に餅を挟んで焼く人、ぜんざいやお神酒をいただく人と多くの人が正月の伝統行事を楽しみました。今年一年が良い年であります様に！！

交流ウォーキング

原則毎月第４水曜日の９時30分から、平良市民センター周辺約６kmをウォーキングしています。９月28日（土）と12月21日（土）には特別編を開催しました。参加費は50円です。生活習慣病・骨粗しょう症の予防や肥満防止のため歩いてみませんか？



交流ウォーキング特別編①　地御前史跡巡り

残暑が厳しい９月28日（土）、交流ウォーキング特別編が開催され、30人を超える人が平良市民センターに集合しました。はじめに体育指導員から、今回は他地区を歩くコースという事で詳細な説明がありました。また、９月の終わりといってもまだまだ暑いので、こまめに水分を取るようにしましょうと注意がありました。それから準備体操をして９時40分過ぎ出発しました。途中コース内の史跡を時には足を止めてゆっくりと見学したり、お寺の中に入って休憩をとったりしていつもとは違うウォーキングを充分に楽しみました。こうして、全長６キロのコースを、予定通り12時ごろには全員無事に市民センターに帰ってきました。

交流ウォーキング特別編②　冬のぐるっとウォーキング

12月21日（土）、交流ウォーキング特別編が開催され、30人が平良市民センターに集合しました。準備体操で十分に体を動かして予定通り10時に平良市民センターを出発しました。はじめに新宮中央公園まで行き、それから速谷神社の近くを歩く約６キロのコースです。地元を歩くので見慣れた風景でしたが、ゆっくり歩きながら眺めてみると何か新鮮に感じられて楽しいウォーキングになりました。寒い中、雨が心配でしたが、全員元気に市民センターに戻ってきました。

夏休みラジオ体操

８月記録的な暑さが続いた夏。雨で中止になる事なく、毎回参加して元気よく「おはようございます！」のあいさつを聞く事ができました。体操の後は「また明日！」の笑顔がまぶしいです。令和８年には100年になるラジオ体操。まだまだ頑張ります。

サンサンひろば・百歳体操

平成29年４月10日に第１回の「サンサンひろば」が開催されて７年が経過しました。

令和６年度も夏の猛暑時の熱中症危機、信じられないような豪雨など様々なことがありましたが、コミュニティの皆さんをはじめ、女性会や民生・児童委員の皆さん、平良市民センターの職員さんのご協力により継続して開催することができています。この１年を振り返ってみると、季節ごとに七夕祭り（７月）やミニ敬老会（９月）、スポーツ大会（10月）、干支飾り制作（11月）、クリスマス会（12月）、新年会（１月）など楽しい催しをたくさん実施しました。廿日市市の担当課職員さん、地域包括支援センターの皆さんによる出前講座（６月他）や、市社協や平良地区にある医療、福祉、介護の事業所の方からの様々な情報提供もいただきました。「サンサンひろば」では参加者同士が折り紙や小物づくりを楽しそうに教え合ったり、コーヒーを飲みながら和やかに談笑されている様子は見ていてほっこりします。最近では男性参加者もボチボチ増えていて喜ばしい限りです。

百歳体操は昨年12月までは午後２回開催していましたが、令和７年１月からは13時15分開始の１回のみとなりました。

サンサンひろば、サンサンごご（百歳体操）ともに毎週月曜日、平良市民センター３階大研修室で開催しています。どなたでも気軽においでください。笑顔でお待ちしています！

登下校の見守り

平良小学校児童の登下校時には、毎日、平良っ子応援団の皆さんに児童の見守りや声かけをしていただいています。

ご協力に感謝し、心より敬意を表します。ありがとうございます。

編集後記

アッという間の１年でしたが、全国各地では考え及ばない事件や災害が発生しております。このような中、平良地区コミュニティでは計画した事業すべてを実施し、広報誌も予定通り発刊することができました。地域の皆さんのご理解ご協力のおかげだと深く感謝いたしております。次年度も人と人とのつながりを大切にした事業に取り組むことにしていますので、今後ともよろしくお願いいたします。

文化講演会・・・サイエンスショー・・・

10月20日(日)、平良市民センターまつりと同時開催で京乃はるさんによるサイエンスショーが開催されました。子どもたちや七尾中学校吹奏楽部の生徒など多くの方が参加され、科学実験の不思議なショーにより皆さん驚きと興奮の時間を過ごしました。

・・・・・秋の植栽・・・・・

11月6日(水)マイロード区間において春に続いて秋の植栽を実施しました。今年も平良小学校５年生95人の児童が歩道の植え込みに色とりどりのビオラとチューリップの球根を、プランターにはスノーボールとチューリップの球根を手際よく植えました。地域の皆さんの協力もあり、１時間程度の作業で事故なく無事に終了しました。来年の春にはたくさんのきれいな花が咲き、付近を通行される皆さんを癒し楽しませてくれることでしょう。

・・・・野山散策～ハイキング＆お楽しみ～・・・・

11月16日(土)に、平良市民センターから宮島サービスエリアを目的地とした、野山散策が行われました。参加者はスタッフを含めた23名で、９時30分に市民センターに集合して、準備運動とストレッチを行い、９時50分に市民センターを出発しました。気の合う仲間同士で、楽しそうにおしゃべりをしながら、春と秋の植栽が行われたマイロードを通過して、七五三の時期の速谷神社でかわいい着物姿の子どもたちを横目に、トイレ休憩の後11時５分に宮島サービスエリアに到着しました。サービスエリアでは、現在造成中の工事現場を見ながら、参加者の皆さんで記念撮影をしました。ケガ等の大事もなく12時10分に市民センターに帰ってくることができました。市民センターではガンバルMANの方がカツカレーを作って待っていてくださり、参加者の皆さんはおいしそうにカツカレーをいただきました。

・・・室内ボッチャ大会・・・

12月８日(日)、平良市民センターで、ボッチャ大会が開催されました。パラリンピックの競技として知られているスポーツですが、ルールも覚えやすく、年齢や体格に関係なく誰でも簡単にできるスポーツです。家族や友達など３人一組の５チームが総当たり戦を行いました。狙いを定めた正確なショットや思いもよらないミラクルショットなどに大きな歓声があふれる楽しい大会になりました。

・・・・チェアヨガ＆チェアエクササイズ・・・・

12月25日(水)と１月20日(月)に椅子に座ってできるチェアヨガ、２月３日(月)に椅子に座ってできるチェアエクササイズを、山崎本社みんなのあいプラザ多目的ホールで開催しました。

・・・・・春の植栽・・・・・

６月１日(土)晴天の中、西広島バイパス上平良交差点から速谷神社に向かう国道433号線の約100ｍの区間、「マイロード」の両側の歩道で「春の植栽」が行われました。参加者は32名で、歩道の植え込みスペースには夏に強い日々草を、歩道脇のプランターにはマリーゴールドとサルビアを植え付けました。参加者の皆さんは、毎年参加されている方が多く、役割分担も手慣れているようで、雑草除けのビニールの敷き込み、ビニールの穴あけ、苗の植え込み、水やりと手際よく作業を行い、約２時間で作業を終了しました。

・・・・・・・平良地区自主防災会議・・・・・・・

令和６年度の平良地区自主防災会議が６月２日(日)午前10時から、平良市民センター３階の大研修室において、地区コミュニティの関係役員及び多数の町内会長の出席のもとで開催されました。「南海トラフ巨大地震の際の自主防災の役割」というテーマで廿日市市役所大野支所地域づくりグループの三浦さんから、阪神・淡路大震災や東日本大震災の際の被害状況を基に、災害発生時における自主防災組織が担う役割について、具体的な説明がありました。その後、自主防災会細則などのポイント説明が行われ、最後に９月に実施予定の「自主防災避難所設営ミニ訓練」への参加要請があり、散会となりました。

・・・・・・・グラウンド・ゴルフ大会・・・・・・・

グラウンド・ゴルフ大会が６月15日(土)、平良市民センター前の大之木公園で行われました。田中会長の挨拶後、参加者28名(４名×７チーム)と関係者全員で、田坂・向井スポーツ推進委員の指導による準備体操で身体をほぐし、ルール説明後2つのグループに分かれてスタートしました。チーム４名４色のボールを取り、声を掛け合いナイスショット、オーバー、チョロ有と１ラウンド終了後、水分補給の休憩を取り、２ラウンドのプレーを行いました。ホールインワンは１名の方が達成され、団体、個人、BBの表彰を行いました。体調不良者も出ることなく、無事大会を終了することができました。

・・・・・・・夏　祭　り・・・・・・・

８月３日(土)、猛暑の中、令和6年度夏祭りが開催されました。17時のオープニングセレモニーに続いて、ステージでは平良っ子をはじめとする10チームが日頃の練習成果のダンスパフォーマンスを力強く元気に演じられ、たくさんの拍手をもらっていました。当日は3,000人を超える来場者で抽選会も盛り上がり、飲食物、ゲームなどの各ブースはどこも長蛇の列で大盛況でした。小学校PTA、町内会、地域、各種団体の皆様方の様々なご協力により素晴らしいお祭りとなりました。

・・・・・・チャレンジ防災 in 平良2024・・・・・・

チャレンジ防災in平良が令和６年９月７日(土)午前10時から、平良市民センター３階の大研修室等において、地区コミュニティの関係役員及び多数の町内会長等の出席のもとで開催されました。その内容は防災講座と避難所設営訓練で、防災講座はピースボート災害支援センターの防災士遠藤聡さんから「避難所の運営研修」をテーマとして、避難所の実態と課題、避難所の環境改善などについて、災害ボランティアとしての東日本大震災、伊豆大島土砂災害、山形豪雨、九州北部豪雨などの数多くの体験を含め、避難所の位置づけや災害時には自分の身を自分で守ることなど、大変分かり易い内容の話を聞きました。また、避難所設営訓練は「炊き出し」「マンホールトイレの設営(駐車場内)」及び「段ボールベッド・簡易テント・簡易間仕切りの設営(大研修室内)」の３班に分かれて行われました。酷暑という厳しい環境の中、説明書と首っ引きで参加者全員が汗まみれとなりながら、貴重な体験をしました。最後に炊き出しの包装食袋ごはんを実食して、散会となりました。